

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	プラズマ技研工業株式会社	代表者名	深沼博隆
		窓口担当	佐藤伸一
事業内容	溶射加工、溶射装置販売	URL	http://www.plasma.co.jp
主要製品	溶射の研究、開発、量産までトータルコンサルタント、コールドスプレー装置販売		
住所	東京都豊島区西池袋 1-18-2 藤久ビル西 1 号館 6F		
電話/FAX 番号	03-3980-9080/03-3980-9083	E-mail	satou@plasma.co.jp
資本金(百万円)	50	設立年月日	1980年7月
		売上(百万円)	1,100
		従業員数	65

2. PR事項

＜溶射加工のトータルコンサルタントから装置の開発まで＞

●溶射加工

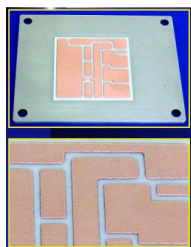
金属・セラミック・サーメット等を加熱溶融し高速で基材に衝突させる表面処理加工技術です。

耐摩耗性、耐腐食性、電気絶縁性、断熱性その他表面改質等をお引き受けします。

基材としての金属、硝子、プラスチック等幅広い材料に対して、小物から大型品まで加工が可能です。

●溶射加工例

・パワーモジュール用ヒートシンク基板



アルミナ溶射で電気絶縁膜をつくり、その上に溶射により Cu 回路パターンを積層。
サイズの自由度が高く、放熱性を向上させます。

・溶射静電チャック



ウエハー寸の大型化にも、溶射処理であれば対応可能

●主要装置

- ・大気プラズマ溶射装置 12台
- ・減圧プラズマ溶射装置(自社製) 1台
- ・高速フレイム溶射装置 5台
- ・電気アーク溶射装置 3台
- ・Cold Spray 装置 4台 他

●独自の技術開発・顧客との共同開発

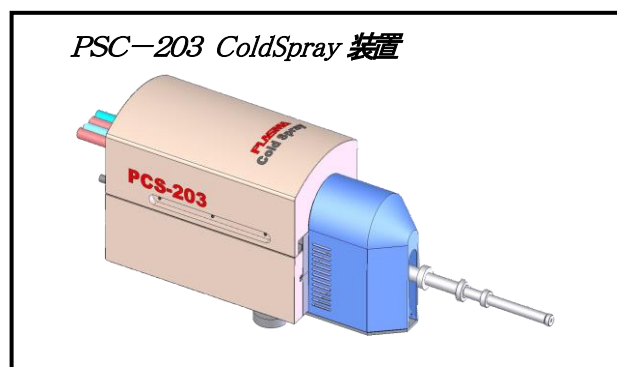
既存設備の運転ノウハウの蓄積に加え、独自技術の開発に注力し、お客様の問題解決・開発ニーズに幅広く応える為の共同開発にも数多くの経験を積んでいます。

さらに新しい溶射技術・装置の開発も行っており、成果の一つとして世界最高性能のコールドスプレー装置の開発に成功しました。

●Cold Spray 付着効率 95%(完全自社開発)

粒子を溶融させることなく不活性ガスと共に超音速で基材に衝突させて皮膜を形成します。

他の溶射方法と違い、熱による材料の特性変化、皮膜の酸化を最小限に押さえられます。



PCS-203 Cold Spray 装置

(Cold Spray 可能な材料
Al, Cu, SUS, Au, Ag, Ni, Ti, NiCr
Nb, Ta, Zn, Sn, MCrAlY, 合金類)

3. 特記事項

- ・最新型コールドスプレー装置PCS-203型発売開始(2009. 02)